

2012 年度 GID（性同一性障害）学会 総会

日時：平成 24 年 3 月 18 日（日）

会場：岡山大学鹿田キャンパス臨床第 1 講義室 岡山市北区鹿田町 2-5-1

議長：中塚理事長

1. 報告事項

1) 第 4 巻 GID 学会雑誌発刊

中塚理事長より、第 4 巻 GID 学会雑誌が無事発刊の運びとなったことの報告がなされた。第 13 回 GID 学会研究大会の演題が多かったため 2 次抄録により充実した内容になったが、提出のなかった演題もあり、今回の第 14 回研究大会でご報告いただいた方々には、ぜひ提出をお願いしたい、また、原著論文への活発な投稿も引き続きお願いしたいとの要請があった。

2) GID 学会第 13 回研究大会（東京大会）報告

第 13 回研究大会大会長山口理事より、第 13 回研究大会参加者数ならびに収支決算について報告がなされた。参加者数 470 名（内訳 新入会 327 名 既会員（暫定名簿に名前のある方）140 名 不明 3 名）。理事会にて収支報告がなされ承認された。

3) 2011 年度 GID（性同一性障害）学会収支決算報告

松本事務局長より、2011 年度収支決算報告が行われた。

収入 計 1,999,210 円 支出 計 1,999,210 円（含、次年度繰越金 489,795 円）

中塚理事長より、第 13 回大会での新入会員の確保により、数年ぶりの単年度黒字となったことが報告された。

2. 審議事項

1) 次期副会長の選出

中塚理事長より、次期副会長を山本クリニックの山本和儀先生とすること（2014 年第 16 回研究大会の開催地は沖縄県となること）が理事会において承認されたことが報告され、総会においても承認された。

2) 第 15 回研究大会の開催時期・開催地

石原理事より、2013 年 3 月 23 日（土）、24 日（日）に大宮ソニックシティにおいて、石原 理会長のもと第 15 回研究大会を開催予定であることが報告され、承認された。

3) 役員組織へのワーキンググループ制の導入について

理事会において、中塚理事長より、性同一性障害に関して種々の社会的対応を求められる機会も増加しており、内容も多様化してきているため、年一回の理事会のみの審議では、対応が困難になってきていること、また、将来に向けて持続的に議論する必要性がある課題もあることなどから、会の発展のためにも、理事メンバーがそれぞれの専門分野を決めて活動を行うことが必要ではないかという提案がなされた。現時点では、ワーキンググループ制を導入して、継続的に、保険診療、用語検討、渉外、その他などを検討していきたいとの要請があった。今後、その課題や構成員は理事長から提案し、理事会の

承認を受けることを前提に、ワーキンググループ制の導入が承認された。以上の件について、総会でも報告され、承認が得られた。

(3)新理事の推薦

理事よりの推薦を受け、中塚理事長より、以下の6名の新理事の承認についての議論の提案がなされ、理事会で承認された。

札幌医科大学	泌尿器科	舛森直哉
岡山大学病院	精神神経科	松本洋輔
岡山大学病院	形成外科	難波祐三郎
日本学術振興会特別研究員		佐々木掌子
東京大学		石丸径一郎
ナグモクリニック大阪		丹羽幸司

(順不同 敬称略)

5) 2012年度予算案について

松本事務局長より、2012年度予算案が報告された。

収入 計 1,437,445 円 支出 計 1,437,445 円で承認された。